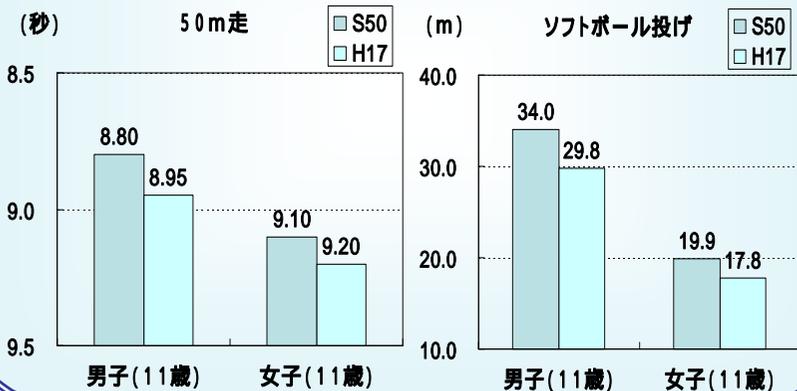


# スポーツ力

## 課題

体を動かす機会の減少により、あらゆる活動の源となる子どもの体力が長期的に低下傾向



## 対策

外遊びやスポーツを通じた子どもの体力の向上

### 外遊びやスポーツに親しむ習慣や意欲の育成

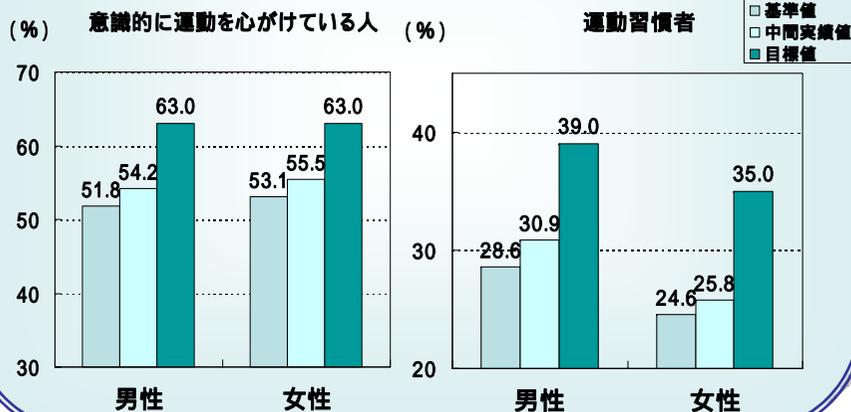
- ・体育授業や運動部活動の充実
- ・走る・跳ぶなどの基本動作を習得するためのプログラムづくり
- ・子どもの体力について国民意識の一層の喚起

### 家族や地域ぐるみで身近に運動・スポーツに親しむことができる環境の整備

- ・総合型地域スポーツクラブの全国展開
- ・屋外運動場の芝生化・維持・管理の取組の充実 等

## 課題

メタボリックシンドロームや生活習慣病の予防、高齢者の介護予防のためには運動が不十分



## 対策

一生涯にわたる豊かな「スポーツライフ」の実現

### 国民に対する運動・スポーツの普及・啓発

- ・「エクササイズガイド」の普及・啓発
- ・個々に応じた運動プログラムの提供 等

### 子どもから高齢者まで誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、運動・スポーツに親しむことができる環境の整備

- ・総合型地域スポーツクラブの全国展開
- ・運動・スポーツに親しむことができる機会の提供

## 目標

子どもから高齢者まで国民の誰もが、一生涯にわたって運動やスポーツに親しむことにより、体力の向上や精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防など心身の両面に渡る健康の保持・増進を図る。

# 家庭力・地域力

## 課題

核家族化、都市化、少子化等の進展に伴う、近所付き合いや世代間のつながりを通じた支え合いの減少  
子育てに関わる親力・家庭力の低下

### 子どもがすくすく育つ家庭・地域づくり

- ・子どもが安心してすごせる場の確保
- ・子どもの育ちや子育てについての理解の促進
- ・家庭で、地域で、食卓を囲み一緒に食べる意義を見直す運動
- ・家族や地域ぐるみで身近にスポーツに親しむことができる環境の整備
- ・子どもの製品等による事故情報の収集・共有・活用の推進

### 働き盛りによる地域活動への参画の推進

- ・地域（職域）ぐるみの健康づくり運動、メタボ対策の展開
- ・安心・身近ながん検診の普及推進
- ・地域でのうつへの理解促進と相談治療体制の整備
- ・家族が共に過ごす時間が持てるワークライフバランスの推進

### 地域・家庭で支える女性の安心

- ・親の健康づくりと健康知識の次世代への伝承
- ・地域でのピアカウンセリング等の手法を用いた健康教育
- ・地域での相談場所の設置

### 高齢者がいきいき暮らせる地域づくり

- ・住民の介護予防意識の向上、活力ある地域づくりの推進
- ・認知症対応ネットワーク
- ・認知症になっても本人や家族が安心して暮らせる地域づくり
- ・地域の介護予防活動の定着

## 目標

家庭の機能の強化と、地域コミュニティにおける世代間のつながりの回復を通じた健康安心の確保

公民館

町内会

家庭

学校

保健所

# 人間活動領域の拡張力

## 課題

### 高齢者

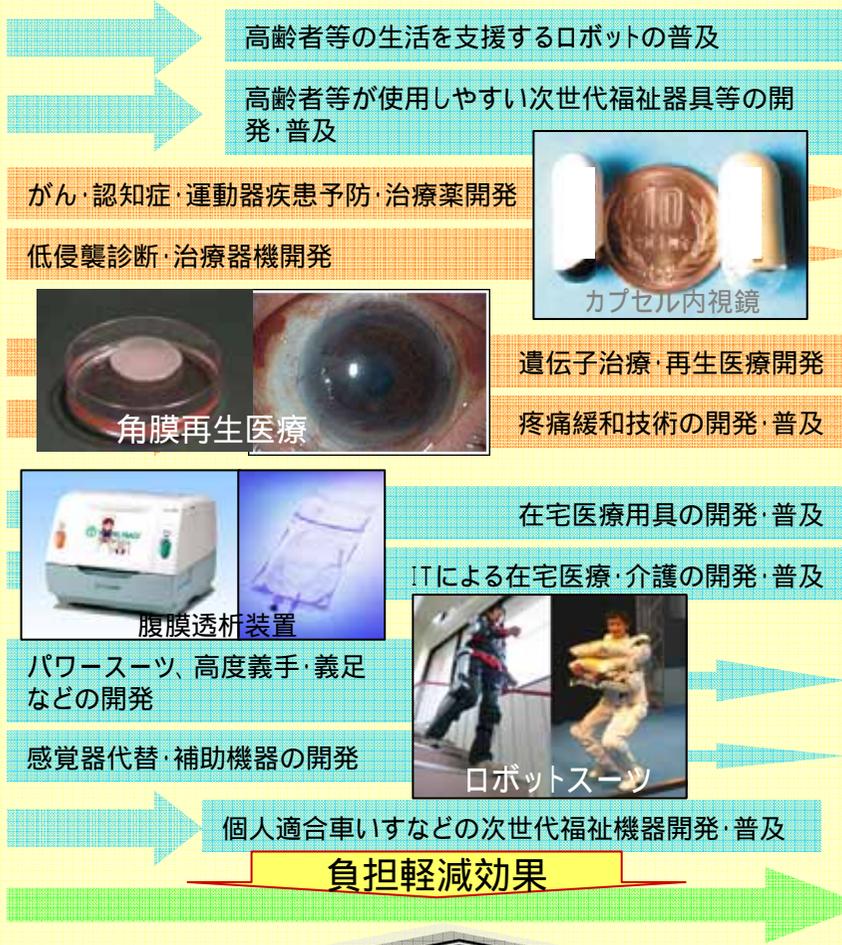
生活を楽しむ機  
会の減少

### 有病者・ 障害者

苦痛など  
就業・移動・自  
立・コミュニケーションの制限

### 介護者

時間的、身体的  
拘束



## 10年後

### 高齢者・ 有病者・ 障害者

生活を楽しむ機  
会の増大  
健康状態の向上  
苦痛の軽減  
就業・移動・コ  
ミュニケーション  
の機会の増大  
自立促進

### 介護者

介護が楽になり、  
拘束時間が減少

生活領域が広がり、経済活動全体が活性化

高齢者外  
出時間増

1日中  
ベッド上  
で過ごす  
者減

在宅療養  
割合増

在宅透析  
の割合増

在宅の看  
取りの割合  
増

障害者の  
外出時間  
増

介護・看護  
時間減

目標：「技術が助ける明日の生きがい」

## 実用化された技術を普及するための施策

### 普及啓発・ニーズ

利用者のニーズ・満足度に基づく製  
品評価と開発への循環  
バリアフリーなど障害者等の身体機  
能・生活機能支援技術のため、学問  
的な融合領域研究を支援。

### 提供体制の確保

適切な技術活用が可能な医療専  
門職や福祉専門職の育成  
在宅での機器の使用・訓練などの  
技術使用の環境整備

### 技術評価

技術に対する適切な評価